

●第30回日本慢性期医療学会
(令和4年11月17日18日 於:国立京都国際会館)

成川暢彦院長はじめ
4名が参加し、貴志千秋
リハビリテーション科科
長がセクションの座長
と評価者を務めました。



●第19回和歌山県病院大会
(令和4年11月6日 於:アバローム紀の国)

当院より、5名が永年勤続者会長表彰として表彰され
ました。



(写真左より)
成川暢彦院長・桶谷京子介護福祉士・宮崎拓次介護福祉士・橋本博
美介護福祉士・三木康平腎センター技士主任・碓成哉看護副主任

●第27回和歌山県病院協会学術大会
(令和4年11月6日 於:アバローム紀の国)

当院からは、2演題の発表を行いました。奥田看護
師の発表はセクションの優秀賞に選ばれました。

- ★『相互評価への取り組み
～看護技術のチェックを通して～』
発表者:奥田都茂子看護師
- ★『栄養ケア充実に向けたNSTの取り組み
～食札等の活用による連携強化～』
発表者:岩本由貴栄養管理科副主任



さくら通信



第54号
2023.1



医療法人 千徳会

桜ヶ丘病院

院長 成川暢彦

〒649-0304 和歌山県有田市箕島904
TEL : 0737(83)0078 FAX : 0737(83)0079
E-mail : sakura_2007@cherry-hill.or.jp
http://www.cherry-hill.or.jp

●地域連携室
TEL 0737(83)0829



診療科目等

- 内科(呼吸器・循環器・消化器・糖尿病・脂質代謝)
腎臓内科(人工透析)・脳神経内科・脳神経外科・皮膚科・泌尿器科
婦人科・眼科・リハビリテーション科・放射線科・各種健診・人間ドック
- 入院許可ベッド数 99床
一般病床:49床(特殊疾患病棟入院料1)
医療療養病床:50床(療養病棟入院基本料1)
- 腎センターベッド数37床(最大受入患者数114名)(夜間透析実施中)

医療法人千徳会

- 本部 〒649-0304 和歌山県有田市箕島1265
電話 0737-83-0881 FAX 0737-83-0079
- さくら訪問看護ステーション 〒649-0305 和歌山県有田市港町29-1
電話 0737-83-0077 FAX 0737-83-0079



千徳会 理念と基本方針

千徳会理念

1. 信頼される医療
2. 安心・安全の医療
3. 慈愛あふれる医療

基本方針

1. 思いやり(相手の立場になり考える)
2. 感受性を豊に(小さなことにも感動を)
3. 創造性(常にチャレンジ)
4. 合理性(道理に適い能率的に)
5. 自己研鑽(常に学習を)

経営理念

「職場は、職員共同の生活の源泉であり、
人間完成の道場である」
「我々は最大の病院になることを望まず、
最良の病院になることを望む」

社会福祉法人守叡会

- 特別養護老人ホーム田鶴苑(介護老人福祉施設・短期入所事業)
〒649-0316 和歌山県有田市宮崎町841-1 電話0737-82-6644 FAX0737-82-6609
- デイサービスセンター田鶴苑(通所介護事業)
- 訪問介護田鶴苑(訪問介護事業)
- 有田市在宅介護支援センター(居宅介護支援事業)
- 特別養護老人ホーム愛宕苑(介護老人福祉施設・短期入所事業)
〒649-0305 和歌山県有田市港町9-1 電話 0737-82-0600 FAX 0737-82-0606
- デイサービスセンター愛宕苑(通所介護事業)
- ケアハウス愛宕苑(地域密着型特定施設入居者生活介護事業)
- グループホーム愛宕苑(認知症対応型共同生活介護事業)
〒649-0305 和歌山県有田市港町29-1 電話 0737-23-7177 FAX 0737-83-5501
- 特別養護老人ホームありだ橋苑(介護老人福祉施設・短期入所事業)
〒649-0314 和歌山県有田市野639-2 電話 0737-83-6255 FAX 0737-83-6260
- デイサービスセンターありだ橋苑(通所介護事業)
- 養護老人ホーム長寿荘(養護老人ホーム)
〒649-0315 和歌山県有田市山地57 電話 0737-82-2946 FAX 0737-83-2640



新年明けましておめでとうございます

明けましておめでとうございます。
皆様におかれましては、よき新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。
今年は十二支では、兎年です。日本では、うさぎは月で餅をついていると言われますが、中国では「不老不死のくすりを作っている」と言われているそうです。兎年は、うさぎの跳躍する姿から「飛躍」、「向上」のほか、「植物の成長」という意味もあり、新しいことに挑戦するのに最適な年と言われています。
コロナ禍と呼ばれる状態になり3年が経ちました。コロナワクチンの接種が進み、若い世代の重症化リスクが低くなってきていますが、65歳以上の方や基礎疾患がある方の重症化リスクは、依然として高いままとなっています。
しかし、日進月歩、医学は確実に進歩しています。もうすぐ、長いトンネルは抜けられると信じて、これからも地域の皆さまとともに、私たち桜ヶ丘病院スタッフ一同、有田地方の地域医療向上に全力を尽くしてまいります。
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



医療法人社団 千徳会
理事長 成川 暢彦

脂肪肝について

おかだ かずや
院長補佐 岡田 和也



脂肪肝は国民の4人に1人が潜在的にかかっているといわれる代表的な生活習慣病です。もともと肝臓には3~5%の脂肪を含んでいますが、脂肪が5%を超えた状態を脂肪肝と診断しています。摂取エネルギーが消費エネルギーを上回ると、余分なエネルギーはグリコーゲンや中性脂肪につくり替えられ、内臓脂肪や皮下脂肪組織のほか、肝臓にも貯蔵されます。

肝臓にたまる脂肪そのものは内臓脂肪から区別されますが、脂肪肝の多くはメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)を合併しており、脂質異常(高中性脂肪血症・高LDLコレステロール)を起こしやすく、動脈硬化の重要な原因になります。糖尿病を合併する人も少なくありません。

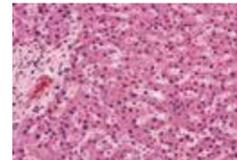
脂肪肝の初期にはほとんど症状はありませんが、やがて肝炎を起こし肝硬変に進行することもあります。

原因のほとんどは過食と多量飲酒ですが、糖尿病・ステロイド剤の服用・栄養障害による代謝異常なども原因になります。特にアルコールではなく過食が原因で脂肪肝から肝炎・肝硬変となる病気はNASH(ナッシュ)(非アルコール性脂肪性肝炎)と呼ばれ、注目されています。

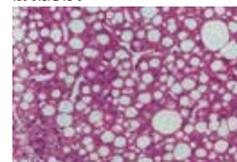
健康診断や人間ドックで肝機能障害を指摘された方は、脂肪肝の可能性もあるため、二次検査の受診をお勧めします。脂肪肝は非侵襲的な超音波検査で診断できます。最近、当院で導入した超音波検査機器では肝臓の線維化や脂肪肝の定量検査が可能となっていますので、ぜひ一度ご相談ください。

脂肪肝の組織像比較

正常肝



脂肪肝



当院が新たに導入した最新の超音波診断装置



●第5回さくら健康フェスタ(令和4年10月30日)



今回、はじめて有田市民会館にて開催しました。当日は天候にも恵まれ、400名を超える方が参加され、無料の健康チェックや医師相談、ハーバリウムづくりの創作コーナーなど、どのブースも大盛況となりました。キッズコーナーではハロウィンの衣装をした子供さんもたくさん来られ、和やかな雰囲気ですらいみ作りをされていました。

また、紀文ホールでは、箕島高校吹奏楽部の皆さんによるオープニングイベントから始まり、当院スタッフによるショート劇、和歌山県立医科大学 腎臓内科学講座 荒木信一教授による医師講演、吉本興業所属オール阪神さんによる特別講演を行い、多くの方に健康について楽しみながら学んでいただけました。



成川暢彦理事長が学校保健功労者として表彰されました。



当院の成川暢彦理事長が、長年にわたり小学校の教育現場で子どもたちの健康を守るために尽力し有田市の学校保健の向上に貢献した功績をたたえられ、令和4年10月27日、和歌山県学校保健連合会より令和4年度学校保健功労者として表彰されました。

医師紹介

●消化器内科

くわしま ふみあき
桑島 史明 医師



〈プロフィール〉

平成24年 3月 愛媛大学 医学部卒業
平成25年 4月 和歌山県立医科大学附属病院 初期研修医
平成27年 4月 和歌山県立医科大学附属病院 第二内科 学内助教
平成28年10月 国保日高総合病院 第一内科
平成30年 4月 有田市立病院 内科
平成30年10月 新宮市立医療センター 内科
令和 2年 4月 有田市立病院 内科
令和 3年 4月 橋本市民病院 消化器内科 副医長
令和 4年 4月 有田市立病院 内科 医長
令和 4年10月 和歌山県立医科大学附属病院 第二内科 助教

令和4年10月より木曜日に上部・下部消化管内視鏡検査と腹部エコー検査を担当させて頂いています桑島史明と申します。

胃癌や大腸癌は早期に発見することができると治療の選択肢が増え、より体に負担が少なく根治を狙うことが可能となります。また、上部消化管内視鏡検査でピロリ菌感染を認めた場合は、除菌を行うことで将来、胃癌になるリスクを低減することが出来ます。桜ヶ丘病院には鼻から検査を行う経鼻内視鏡もありますので、胃カメラに苦手意識がある方もぜひ一度受診をご検討ください。当院医療スタッフとともに有田地域の医療の一助となれるよう努めますので何卒よろしくお願いいたします。

●消化器内科 えのもと たけのり 榎本 武典 医師



〈プロフィール〉

令和 2年 3月 和歌山県立医科大学医学部卒業
令和 2年 4月 和歌山県立医科大学附属病院初期研修
令和 4年 4月 和歌山県立医科大学 第二内科 学内助教

令和4年10月より火曜日午前の上部内視鏡検査と腹部超音波検査を担当しております、榎本武典と申します。皆様とは主に健診やドックの際の検査でお会いすることになると思います。内視鏡、超音波検査で早期病変を発見し、早期治療につなげられるお手伝いが出来ればと思います。特に内視鏡検査は苦痛を感じる患者さんも少なくないと思います。出来る限り苦痛を最小限に出来るような迅速かつ正確な検査を行えるように日々精進して参ります。どうぞ、よろしくお願いいたします。